

令和4年2月14日 14時00分  
資料配布 近畿地方整備局  
福知山河川国道事務所  
近畿道路メンテナンスセンター  
舞鶴市役所

## 効率的な道路施設の点検に向けて ～ 新技術を活用した橋梁点検のデモを実施 ～

- 福知山河川国道事務所・近畿道路メンテナンスセンターでは、舞鶴市と共同して舞鶴市長や舞鶴市職員の参加による新技術を活用した橋梁点検のデモを実施します。
- 活用する新技術は、「全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術」、「画像解析を用いたコンクリート構造物のひび割れ定量評価技術」、「コンクリート構造物変状部検知システム「BLUE DOCTOR」」の3技術です。

### 1. 開催日時

令和4年2月21日(月)14:30～15:30(天候により中止の場合があります。)

### 2. 開催場所(別紙①のとおり)

「市道潮路通線 満潮橋(ミチシオバン)」(舞鶴市字浜2001地先)

### 3. 参加者

舞鶴市長、舞鶴市職員、近畿地方整備局職員

### 4. 内容

新技術の概要説明と、実際の橋梁において点検のデモンストレーションを行い、道路管理者の技術力向上を図り、新技術の活用を推進します。

### 5. 取材について

- ・取材をご希望される方は、2月17日(木)15時までに、電子メール又はFAX(別紙②:取材登録書)にてお申し込みの上、開催場所へ直接お越しください。
- ・取材登録書に記載している「注意事項」をご確認ください。

<取扱い>

<配布場所>

京都府政記者室、舞鶴市記者クラブ、福知山市政記者クラブ

<問合せ先>

#### ①開催場所に関する問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 TEL 0773-22-5104(代表)

副所長 藤田 晶久(ふじた あきひさ)(内線205)

総括保全対策官 森口 正一(もりぐち しょういち)(内線430)

舞鶴市役所 建設部

TEL 0773-66-1049(直通)

次長

東山 直(ひがしやま すなお)

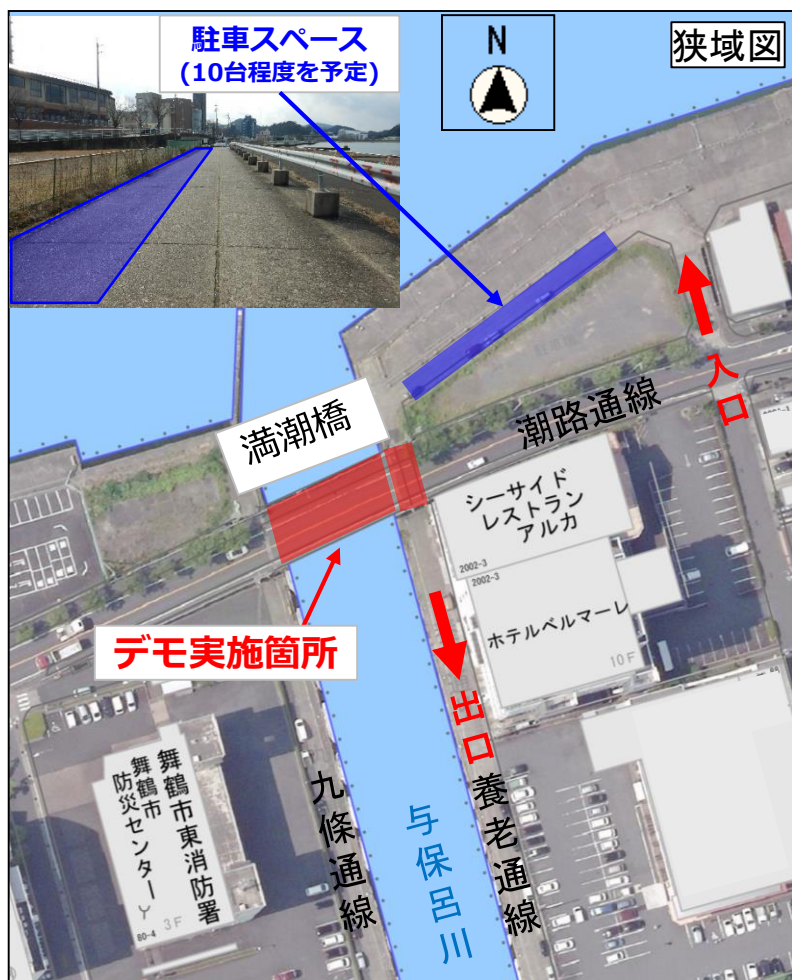
#### ②新技術に関する問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター TEL 072-800-6222(代表)

技術課長 増田 寛四郎(ますだ かんしろう)

■開催場所について

「市道潮路通線 満潮橋(ミチシオバシ)」(舞鶴市字浜2001地先)



- 当日のスケジュール (予定)
- 14 : 30 ~ 集合・主催者挨拶
  - 14 : 35 ~ 点検技術の概要説明
  - 14 : 40 ~ 新技術による点検状況のデモ
  - 15 : 30 解散

## ■デモの内容

点検支援技術（全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術、画像解析を用いたコンクリート構造物のひび割れ定量評価技術、コンクリート構造物変状部検知システム「BLUE DOCTOR」）を活用した橋梁点検の状況

## ■使用する新技術

技術名	全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術	画像解析を用いたコンクリート構造物のひび割れ定量評価技術	コンクリート構造物変状部検知システム「BLUE DOCTOR」
対象部位	鋼橋/Co橋/上部構造(主桁、横桁、床版等)/下部構造(橋脚、橋台)/支承部/路上	コンクリート部材 上部工（主桁、橋桁、床版）、下部工（橋脚、橋台）	上部構造（主桁、横桁、床版）／下部構造（橋脚、橋台）／地覆
変状の種類	腐食／ゆるみ・脱落／破断／ひびわれ／床版ひびわれ／変形・欠損／漏水・滞水／支承部の機能障害／その他	ひびわれ／床版ひびわれ	うき／剥離・鉄筋露出
技術概要	本技術は、狭小部に進入可能なインフラ点検用ドローンに関するもので、本計測機器は飛行中、画像処理によって構造物をリアルタイムで3次元空間として把握し、画像処理の機能によって一定の離隔を確保しながら障害物との衝突を自動的に回避するドローンです。これらの機能は非GPS環境下に於いても動作します。	本技術は、コンクリートのひびわれをデジタル画像から画像解析により抽出し定量評価する技術で、コンクリートのひびわれ図（CAD図）を半自動で描画でき、またひびわれ幅ごとのひびわれ長さのヒストグラムを自動で描画し、ひびわれ総延長、平均ひびわれ幅、およびひびわれ密度（単位面積あたりのひびわれ長さ）を自動で算出できます。	本技術は、1秒間に4打撃と連続打撃する自動ハンマと弾性（反射）波を検出する磁歪センサが50mm間にて一体型ユニットとなっており、トンネル・橋梁等のコンクリート構造物のうき・剥離など欠損部（空隙）の有・無及び深さを、リアルタイムに判定して結果をLED表示することが可能な技術です。

## 自治体管理橋梁における点検新技術のデモ（舞鶴市）

## 取材登録書

## ◆電子メールでの申し込み

件名：点検新技術のデモ 取材希望

メール本文：①お名前（ふりがな）、②ご所属（会社名）、③ご連絡先（電話番号・メールアドレス）

メール送信先： 福知山河川国道事務所 道路管理課 保全企画係 宛

メールアドレス： kkr-fukuchi-otayori@mlit.go.jp

## ◆FAX での申し込み

※送り状は不要ですので、本紙のみをそのまま FAX してください。

なお、お手数ですが、FAX 送信後、受信確認のため、以下の【受信確認先】までご連絡ください。

ふりがな ※必須	
お名前 ※必須	
ご所属（会社名） ※必須	
ご連絡先（TEL） ※必須	
ご連絡先（mail アドレス） ※任意	

Fax 送信及び受信確認先：福知山河川国道事務所 道路管理課保全企画係 宛

FAX番号： 0773-23-9566

TEL:0773-22-5104(代表)

※取材を希望される方は、次ページの【取材にあたっての注意事項】を必ずお読みください。

【取材にあたっての注意事項】

取材にあたっては、以下の注意事項をご確認いただき、遵守にご協力ください。

- 当日、記者およびカメラマンの方は、自社の腕章を着用いただきますようお願い致します。
- 会場内は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用にご協力ください。
- 当日受付にて、検温及び手指の消毒を行いますのでご協力をお願い致します。
- 取材に必要な電源は各社各自で準備ください。
- 会場での飲食及び喫煙はご遠慮ください。
- 手荷物・貴重品等は各自にて管理をお願いします。
- 事故防止の観点から、取材にあたっては節度のある行動をお願い致します。
- 新技術のデモの円滑な進行のため、係員の誘導、指示に従ってください。
- 説明は14時30分から実施しますが、14時より入場可能です。
- 説明時の携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。

以上